

◆ いじめ撲滅強化月間

さいたま市では、6月を「いじめ撲滅強化月間」として、各学校でいじめをなくすための取り組みを行っています。本校でも「いじめ防止基本方針」にもとづいて、いじめの防止に向けた「いじめ防止委員会」や「いじめ対策委員会」を設置し、スクールカウンセラー等の専門家とも連携しながらいじめの防止や対応に当たっています。「いじめ防止基本方針」は本校 HP にも掲載されておりますのでご覧ください。

また、生徒は様々な活動を通じて「いじめ」に対して考えを深めました。

①いじめ撲滅に向けた各委員会の取り組み

各委員会でいじめの防止につながる活動を考え、実施しています。6月15日(水)に実施された中央委員会議では、各委員長から、取り組みの計画や現状が発表されました。夏休みには、いじめ防止のための「さいたま市子ども会議」が実施され、生徒会の代表が近隣の学校とのブロック会議や、さいたま市の全中学校・中等教育学校が集まる全体会議に参加します。

各委員会の取り組み

H R 委員会:ポスター制作、挨拶

保健委員会:コロナ濃厚接触者に温かい言葉をかける

図書委員会:明るい気持ちになれる本の紹介

広報委員会:放送の内容にいじめについて盛り込む

環境委員会:スタンプラリーとポスター制作

給食委員会:給食を残すことへのプレッシャーをかけない

M L 委員会:挨拶をする(毎週月曜に ML 委員から放送)



②いじめ撲滅に向けた学級スローガン作り

各学年、年次で、クラスごとにいじめ撲滅に向けたスローガン作りを行いました。どのようなことを意識して生徒一人一人が学校生活を送ればいじめがなくなるのか、生徒同士で話し合いを重ね、スローガンを決定しました。クラスごとに決めたスローガンはポスターにして各教室に掲示しています。

③携帯・インターネット安全教室

6月20日(月)LHRの時間で全校生徒対象に「携帯・インターネット安全教室」を実施しました。無料通信アプリ等でのやり取りをめぐる友人間のトラブルの防ぎ方や、SNSを利用する際に犯罪に巻き込まれないようにするための気を付けなければならないポイントなどを KDDI の講師の方に教わりました。



TOPIC: 留学説明会

6月4日(土)に留学説明会を行いました。
当日は多くの保護者の皆様にご参加いただきました。誠にありがとうございました。

また、LDT 後の時間にも関わらず生徒も多く参加し、留学について真剣に耳を傾けていました。
本校職員による留学体験記等で、留学へのイメージが多少湧いたのではないのでしょうか。



What are key concepts? Why are they important? IB コーディネータ: Brad Semans

Key concepts are powerful, abstract ideas that have many dimensions and definitions. They have important interconnections and overlapping concerns. Key concepts engage students in higher-order thinking, helping them to connect facts and topics with more complex conceptual understanding. Key concepts create “intellectual synergy” (Erikson 2007) and provide points of contact for transferring knowledge and understanding across disciplines and subject groups.

Related concepts promote depth of learning and add coherence to the understanding of academic subjects and disciplines. They are grounded in specific subjects and disciplines, and they are useful for exploring key concepts in greater detail. Inquiry into related concepts helps students to develop more complex and sophisticated conceptual understanding. Related concepts may arise from the subject matter of a unit or the craft of a subject—its features and processes.

Think about the example below. How can the concepts encourage deep thinking and transfer between these subjects?

「重要概念」は、多くの側面と定義をもつ、強力で抽象的な考え方です。この概念には重要な相互のつながりがあり、重複している事項があります。生徒は「重要概念」によって高度な思考を用いるようになり、事実やトピックをより複雑な概念理解に結びつけることができます。「重要概念」は「知的な相乗効果」(Erikson 2007)を創造し、学習分野や教科を横断して知識や理解を伝達する接点となります。

「関連概念」は学習を深め、科目や学習分野の理解に一貫性をもたせます。特定の科目や学習分野に根ざしているため、「重要概念」により深く取り組むのに有効です。「関連概念」を探究することにより、より複雑で高度な概念理解を発達させることができます。「関連概念」は、単元の内容や科目の手法(特徴や過程)から生じます。

以下の例について考えましょう。概念はどのように深い思考を促し、教科間の移行を可能にするのか?



1 学年「一年生になったら」

1 学年担当:木下達哉

<3G レクリエーション「とーそーちゅー×MOIS」開催!!>

学年の親交を深める目的で生徒から企画された「とーそーちゅー×MOIS」が5月31日(火)に行われました。無作為に選ばれた6人でグループを組み、ハンターに捕まらないように数々のミッションをクリアするという内容でしたが、なかなか難易度が高く、何度もハンターに捕まってしまうと嘆いているグループがたくさんありました。最終的に全てのミッションをクリアするグループは出ず。しかし、企画運営した生徒、ハンター役の生徒も含め全員で取り組めた内容となりました。これを機に、これまで話したことなかった生徒同士が繋がり、生徒と教員との仲も深まったことは間違いありません。こういう機会を大切に和を広げ、より良い学年になっていきたいと存じます。



生徒の皆さん、次も楽しみにしていますよ!!一年生になったら・・・♪



2 学年「いじめ防止スローガン」

2 学年担当:小澤 星

6月6日(月)のLHRの時間に、いじめ防止スローガンを作成しました。いじめとはどのようなことなのか、どうすればなくすることができるのかについて各クラスで考えました。ふざけているだけのつもりでも、いじめだと感じる人がいるということや、いじめをさせないためにクラス全員の協力が必要であるということに、改めて気づけたのではないのでしょうか。作成したスローガンをもとに、いじめのないクラスづくりをしていきたいと思います。

1 組「いじめ惨め仲間外れ何が良いの?楽しいクラス築き上げて! 多様性十人∞色理解しよう!」

2 組「この中にいじめしてる奴いる?いねーよなあ!?!」

3 組「親しき中にも礼儀あり 互いの価値観を尊重しよう」

4 組「Happy な言葉を使い Wonderful な行動を取り Excellent なクラスにする!」



3学年「“Challenge”する3年生」

3 学年担当:窪田 悠

様々な挑戦をしてきたMOISも、6月1日(水)に4回目の開校記念日を迎えました。

そこで今回は積極的に“Challenge”する3年生の様子の一部を紹介します。

①初めての生徒会朝礼に Challenge!

開校記念日にMOISで初めての“生徒会朝礼”が行われました。

会長の4組奥住くんを中心に、Special Club Week や文化祭など、前例がない初めての行事企画に挑戦していくそうです。今後の生徒会が非常に楽しみです!



②PTP Café SHOP で 通訳に Challenge!

5月21日(土)に行われたPTPCafé SHOP では、1組山本さんと4組丸橋さんが Mr.Semans の講演を通訳しました。約200名の保護者の前で、対話形式で翻訳して話すという、非常にレベルの高いスキルを披露してくれました。



③英語に Challenge!

今年度は学年職員にネイティブ教員が入り、英語を使う機会が増えました。Daily Reflection(1日の振り返り)でも、英語でコメントをする生徒が増えてきています。この調子で英語力を高めていきたいですね。

④留学に Challenge!

6月4日(土)に留学説明会が行われました。海外で学ぶ志を持った3年生も複数参加し、真剣に話を聞いていました。MOISでは海外での挑戦を積極的に応援していきます。留学を検討されている方は学校までご相談ください。

4年次「いまと未来の自分つなげてみよう」

4 年次担当:中村一雅

6月6日(月)LHRの時間に進路探究活動として、「いまと未来の自分つなげてみよう」ポスター発表会がグローバルホールで行われました。同じ興味を持つ3~4人でグループを組み、その分野に関して、右の中からいくつかのテーマを選択してポスターを制作しました。

ポスター制作の準備時間は短かったのですが、どのグループも計画的にポスターを完成させ、将来を見据えた発表ができていたと思います。発表を聞く側の生徒たちも、今回の発表を通して様々なことを学び、感じ取っていたように見えました。

1. 世界への貢献方法
2. 職業につくための経路
3. 大学で学ぶべき内容
4. 必要な経験
5. MOIS でやるべきこと
6. 各分野で活躍している人物
7. その他の項目

5・6年次コース選択の確認用紙を配付しました。自分の希望進路に向けて、コースと科目の選択に誤りや不都合がないか、今一度確認をし、間違い等ありましたら、担任までお知らせください。また、その中には4月に受けたスタディサポートの結果も掲載しております。今回は全国偏差値も合わせて掲載されており、全国の高校生との比較ができ、自分の現在位置を知ることができます。大学進学を視野にいれ、現在の実力の確認をしてみてください。

